

# DTFプリント加工

## DTFプリント加工とは

水性顔料インクを専用フィルムにプリントし、熱プレスをかけて転写する方法です。従来の転写とは異なり、フチが付かず、より鮮やかにフルカラーで表現できます。

## プリント加工の比較

	シルク印刷	インクジェット	オンデマンドプリント
フルカラー印刷	×	◎	◎
摩擦耐久性	◎	△	◎
発色	○	○	◎
大量生産	◎	△	◎
少量生産	△	○	◎
型代	必要	不要	不要
素材	○ (素材により価格が変動)	△ (綿素材のみ)	◎

## DTFプリント加工のメリット/デメリット

### メリット

- 型が不要のため、多品種少量印刷にも適しています。  
(個人名・背番号など1枚ごとにデザインが異なる場合や、小口注文が安い。)
- 耐摩擦性に優れ、綿、ポリエステル、ナイロン等素材を選ばずプリントが可能です。  
(スポーツユニフォーム、作業着など耐久性が求められるアイテムにも活躍します。)
- フルカラーはもちろんグラデーション、写真データも表現可能です。
- データがあればすぐに印刷が可能のため、短納期案件も柔軟に対応可能です。
- 大口注文で短納期対応可能です。
- 従来の転写と比較して、仕上がりが柔らかく、光の反射やテカリがありません。

### デメリット

- 熱プレスを行うため、素材に「プレス跡」が残ることがあります。
- ナイロン素材によっては剥がれやすい場合があります。  
ニットもしくはフリース素材には印刷は出来かねます。
- 金、銀、蛍光などの特色は使用できません。  
(半透明なグラデーション加工は印刷出来ません。)
- プrintサイズが大きくベタ部分が多い転写プリントの場合、たたみ袋詰めした際にプリントに折りジワが出来てしまう場合があります。



※白インクを下地として印刷するため、わずかですがその下地とカラー印刷とでズレが生じる場合がございます。  
※高温環境下では、糊が再度溶ける可能性があるため、乾燥機の使用はお控えください。  
アイロンがけする際は、あて布をしてください。また同理由で、クリーニング店へご依頼の際にはお気を付けてください。

詳細は弊社担当までお問合せ下さい。